



2024年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ ホスピタリティー グループ
代表者名 代表取締役社長 クォック・ゲイリー・ヤン・クエン
(コード：9704、東証 スタンダード)
問合せ先 財務経理部 部長 石井 伸幸
(TEL. 03-3436-1860)

営業外収益、営業外費用ならびに特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第4四半期累計期間（2023年1月1日～2023年12月31日）において、営業外収益、営業外費用ならびに特別利益を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

為替相場の変動により2023年12月期第4四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年12月31日）において、75百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。これは、主として当社保有の豪ドル建等の一部外貨建資産に対する為替相場が前期末に対し円安に推移したことにより発生したものであります。

2. 営業外費用（資金調達費用および持分法による投資損失）の計上

浅草・銀座のホテルの資産を保有する子会社において、金融機関より取得資金の借換えを行いました。この借換えに係る金融機関に対する支払手数料について当期において一括で費用処理したことにより、当第4四半期累計期間において資金調達費用67百万円を計上いたしました。

また、オーストラリアにおける分譲住宅用の土地を販売する持分法適用会社の投資損失として19百万円を計上することといたしました。

3. 特別利益（固定資産売却益）の計上

2022年12月28日付「固定資産の譲渡に伴う特別利益のお知らせ」にてお知らせしましたように、当社は2023年3月31日に当社の保有する今井荘に係る固定資産を売却いたしました。これに伴い特別利益として固定資産売却益129百万円計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記につきましては、本日公表の「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上